

北海道大学病院に通院または入院された（通院または入院されている）  
患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録と研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 多剤耐性グラム陰性桿菌の感染対策及び治療方法に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院 感染制御部

[研究責任者] 石黒 信久 （感染制御部・部長）

[研究の目的] 多剤耐性アシネトバクターの伝播防止に効果的な感染対策と多剤耐性アシネトバクター感染症に対する治療を検証することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2013年1月から2016年12月までの間に北海道大学病院に入院・通院される患者さんで、細菌検査を行った方。ただし、その中で特定の菌種が同定された方のみを対象とします。

●利用するカルテ情報

年齢、生年月日、性別、診療科名、疾患情報、血液検査結果、画像検査所見、検体提出部署、検体提出日、検体材料名、検体から検出された菌名、各種抗菌剤の感受性

●利用する検体（細菌）

検査から分離された病院内で保管されている細菌のうち、特定の菌を利用します。これらの菌は患者さんの検体から分離されたものですが、細菌そのものです。したがって、患者さんの体の成分は含まれておりませんので、個人情報の利用や漏洩につながるものではありません。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し解析施設へ送付します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際もご本人と特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 感染制御部 担当医師 石黒信久

電話 011-706-5703, 011-706-7949 FAX 011-706-5703, 011-706-7948